



報道関係者各位

2023年11月15日
埼玉県ふじみ野市
株式会社マーケットエンタープライズ

埼玉県ふじみ野市が不要品リユース事業で

「おいくら」と連携を開始

～利便性向上によるリユースの更なる促進へ～

埼玉県ふじみ野市(市長:高畑 博)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、2023年11月15日(水)より、地域社会における課題解決を目的としたリユース事業に関する協定を締結し、連携をスタートいたします。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、ふじみ野市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



■背景・経緯

ふじみ野市では、粗大ごみとして廃棄された家具・自転車などを整備・修理し、格安で販売する取組や、民間企業と連携し、不要品を住民間で受け渡す取組など、リユースに関する取組を精力的に行なっており、市民一人一人の協力の成果により、一人あたりのごみ排出量は、埼玉県内有数の少なさを誇りますが、さらなるリユース促進のためには、新たな施策導入が不可欠と捉えておりました。他方、マーケットエンタープライズは、リユース事業を中心にネット型事業を展開し、これまで、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器器寄附ふるさと納税」実行委員会の一員として活動が続けるなど、官民の垣根を超えた SDGs への取組に注力してまいりました。

そうした中で、ふじみ野市がマーケットエンタープライズに働きかけ、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致したため、「おいくら」※1を用いた今回の取組が実現いたしました。

※1「おいくら」とは

おいくらは、マーケットエンタープライズが展開する、リユースプラットフォームです。不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップに一括査定依頼され、買取価格を比較することができます。一度の依頼だけで不要品の買取価格をまとめて比較し、売却できる手軽さが好評で、これまでおよそ110万人(2022年11月現在)の方にご利用いただいております。

ウェブサイト：<https://oikura.jp/>

■ふじみ野市の課題と「おいくら」による解決策

ふじみ野市では、集積所と環境センターへの搬入による粗大ごみの収集を行なっておりますが、廃棄の際には自宅から不要品を自力で搬出する必要があり、市民からは、「大きい家具を集積所まで運び出すのが難しい」などの声が寄せられておりました。加えて、ふじみ野市では収集を行っていないテレビ・冷蔵庫・洗濯機などの家電リサイクル法対象の製品処分に対して、「処分にお金をかけたくないのでどうにかならないか」などの相談も寄せられておりました。「おいくら」は、希望すれば自宅の中まで訪問し対応する出張買取が可能で、大型品や重量のあるものでも売却が容易にできるようになります。加えて、まだ利用できるものであれば、家電リサイクル法対象製品も対象で、不要品売却と受け渡しは、最短だと「おいくら」を通じて買取依頼をした当日に可能となります。なお、市民のサービス利用に関する費用負担はもちろん、ふじみ野市の費用負担もありません。

■今後について

11月15日(水)15時(公開時間が前後する可能性があります)より、ふじみ野市ホームページ内(<https://www.city.fujimino.saitama.jp/soshikiichiran/kankyoka/haikibutsutaisakugakari/kateigomi/2231.html>)に「おいくら」の情報が掲載され、直接不要品の一括査定申し込みが可能になります。ふじみ野市と「おいくら」の連携により、二次流通の更なる活性化による循環型社会の実現や、社会全体での不要品削減が見込まれると共に、自治体の廃棄物処理量や処理コスト削減にもつながります。また、本取組によって、売却という形で簡単に不要品リユースができることを市民が認知することで、「廃棄ではなく、リユースする」という選択肢が増え、多様化する不要品処分ニーズに応えることができます。加えて、市民のリユースに対する意識の変化、循環型社会形成の促進につながります。この官民一体の取組によって、循環型社会の形成に向けた、社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。

■埼玉県ふじみ野市

2005年10月に上福岡市と大井町が一つになり、ふじみ野市が誕生しました。ふじみ野市は、東は富士見市、西は川越市、南は三芳町、北は川越市に隣接しています。武蔵野台地の北部のほぼ平坦な地に位置し、地質は関東ローム層です。気候は、太平洋側気候で、冬季は強い北西の季節風と晴天の日が多く、夏は高温になり、降雨量も比較的多いのが特徴です。2008年6月に地下鉄副都心線と東武東上線の相互乗り入れが実現したことにより、都心への交通の便が一層よくなりました。ふじみ野市は、都心から30キロメートルの首都圏に位置しながらも、新河岸川や雑木林など豊かな自然が残り、交通の利便性を活かした商品流通業や首都近郊農業などが盛んなまちとして発展を続けています。

人口:114,155人(男56,365人、女57,790人)(2023年10月1日)

世帯数:54,428世帯(2023年10月1日)

面積:14.64平方キロメートル

ウェブサイト:<https://www.city.fujimino.saitama.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けています。2015年6月には東証マザーズに上場。2021年2月に東証一部へ市場変更の後、2022年4月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ710万人を達成しました。ふじみ野市の「おいくら」サービス導入により、導入自治体は全国で78にのぼります。

「おいくら」自治体向けウェブサイト:<https://oikura.jp/lg/>

マーケットエンタープライズ ウェブサイト:<https://www.marketenterprise.co.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

ふじみ野市に関すること

ふじみ野市 市民活動推進部 環境課 廃棄物対策係

担当:坂戸・吉田

Tel:049-262-9022 Mail:haikibutu@city.fujimino.saitama.jp

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ

PR担当:立花

Tel:03-6675-3923 Mail:pr@marketenterprise.co.jp